

第4学年社会科学学習指導案

日時 平成20年11月26日(水) 5校時
児童 4年生 男子4名 女子4名 計8名
指導者 熊谷 健司
紺野 育子(特別支援)

1 単元名 わたしたちの岩手県 「遠野市の人たちの暮らし」

2 単元について

(1) 本単元の位置づけ

子どもたちは、「県全体の様子」の学習において、県の土地の様子や産業の概要、交通網の広がり、市町村の名称や位置等について調べ、岩手県全体の様子や特徴を学んできた。また、前小単元の「奥州市胆沢区の人たちの暮らし」では、扇状地が広がる奥州市胆沢区の土地の様子や盛んな米作りの様子、特産品としてのピーマン栽培の様子等について学習し、人々の生活と地形や気候との関わり等について学んできた。

これらの学習を受けて、本小単元では、気候や地形、産業などから見て特色のある遠野市を取り上げ、人々が地形条件や冷涼な気候を生かし、生活を営んでいることや、独自の歴史や文化を大切にしながら特色あるまちづくりを進めていることをとらえさせていく。

本単元の学習では、前小単元での学習とも比較・検討させながら、遠野市の地形や気候、産業の特色を考えさせ、地形や気候と人々の生活との関わりについて更に理解を深めさせていく。そして、そこに住む人々が、それぞれ様々な工夫や努力をしながら生活していることに気づかせていきたい。さらに、地域の人々がいろいろな条件を克服しながら、自分たちの生活を高めるために努力している姿に触れさせることで、地域社会の一員としての自覚や、地域への愛着の心を育てていきたい。

(2) 教材について

遠野市は岩手県のほぼ南東部に位置し、北上高地中央部の盆地にある。平成17年に旧宮守村と合併し、新遠野市が誕生した。面積は825.62 K m²で県内の市町村では7番目に広い。

気候的には、県内でも寒暖の差が激しく、気温の日較差・年較差が大きい地域である。盛夏を迎える7月下旬から8月上旬は高温を記録し、初雪を迎える11月下旬から3月上旬は、時に零下15度を超えるほど厳しい冬が訪れる。時折、夏に冷たい北東風(やませ)が吹き出し、それが続くと低温と日照不足により冷害を招き、農作物に大きな被害をもたらすことがある。農業では、稲作の他にも畜産やたばこ・ホップなどの工芸作物、高原野菜の栽培など多様な農業が行われている。中でもホップ栽培は、栽培面積、生産量共に日本一であり、遠野市の代表的な農産物となっている。ホップ栽培が盛んになった要因には、冷涼な気候に適するというホップの特性に加え、遠野市の人々が共同作業体制を築いたり、海外から技術や機械を導入したりするなどの努力をしてきたことが挙げられる。

また、遠野市は、柳田國男の「遠野物語」に代表されるように、民話のふるさととして全国的に知名度の高い地域であると共に、独自の文化・歴史・風土を保有する地域でもある。「永遠の日本のふるさと・遠野」をまちのキャッチフレーズとし、豊かな自然や、民話を生かしたまちづくりを進めている。

このように遠野市は、自然条件や独自の文化を生かしながら特色のあるまちづくりを進めている地域であり、子どもたちが興味関心を持って追究することができる教材であると考えられる。

(3) 児童の実態と指導観

子どもたちは前単元「県全体の様子」や「奥州市胆沢区の人たちの暮らし」の学習を通し、県内にはいろいろな地域があることや、岩手県の産業や人々の暮らしの様子が、地形や気候等の自然条件と深く関わり合っていること等に気づいてきている。意欲的に学習に取り組む子が多く、県内35の市町村についてもほとんどの子が覚え、県内の様々な地域に住む人たちの暮らしの様子について関心を高めてきている。しかしながら、県内の他地域に関する知識は、まだまだ浅く断片的である。また、課題に対し、自分の生活経験や既習内容を基に自分なりの予想を立てたり、資料を確かに読み取り社会的事象の意味を考えたりする力はまだ不十分である。さらに、分かったことを自分の言葉で表現することを苦手としている子どももいる。

そこで、指導にあたっては、問題解決的な学習を展開し、児童が自分なりの予想を持ちながら主体的に課題解決していく中で、資料活用能力や思考・判断能力を伸ばしていきたいと考えている。

そのため、まず、単元の導入にあたっては、遠野市の航空写真やポスター、特産品等から、遠野市の様子や人々の暮らしについて予想させ、追究意欲を引き出していきたい。

展開場面では、「地形や気候」「ホップ栽培」「民話を中心としたまちづくり」の三つの観点を柱に追究活動を展開していく。地形や気候については、自分たちの住む陸前高田市との比較・検討から、類似点や相違点を明らかにし、遠野市の特徴を捉えさせていきたい。遠野市の特徴的な農産物である「ホップ」については、実物や写真、ビデオ等の資料を用意すると共に、生育条件の予想などについては、既習の内容を手がかりに、遠野市の気候などから類推して考えられるように支援していきたい。ホップ栽培を取り上げることで、地域の自然条件を生かしながら自分たちの生活を高めようと努力する人々の姿を具体的に捉えさせると共に、地形や気候と産業との関わりについての理解を一層深めていきたい。

なお、追究活動のまとめでは、それぞれの振り返りを交流し合う場を設定し、調べて分かったことや考えたことを自分の言葉で表現できる力を育成していきたいと考えている。

最後に小単元のまとめとして、遠野市について分かったことや自分の考えをポスターやパンフレットにまとめる活動を行っていく。

これら一連の活動を通し、遠野市の特色や、そこに住む人々の工夫や努力について具体的に捉えさせていきたいと考えている。

3 単元の目標

- (1) 遠野市に住んでいる人々の生活の様子について関心を持ち、遠野市の地形や気候、盛んな産業、まちづくりの様子等について意欲的に調べようとする。
(関心・意欲・態度)
- (2) 遠野市の産業やまちづくり、人々の生活の様子を自然条件と結びつけて考えたり、人々の工夫や願いなどについて考えたりすることができる。
(社会的思考・判断)
- (3) 写真や地図、グラフなどの資料から、遠野市の地形や気候、産業の特色を読み取り、分かったことを工夫して表現することができる。
(観察・資料活用能力の技能・表現)
- (4) 遠野市の地形や気候、産業の様子、歴史について理解し、遠野市の人々が自然条件や社会条件を生かしたまちづくりを進めていることをとらえることができる。
(知識・理解)

4 単元指導計画

(1) 大単元の流れ 「わたしたちの岩手県」

1	県全体の様子	(8 時間)
2	県のさまざまな地いきの様子 (1) 奥州市胆沢区の人たちの暮らし	(6 時間)
	(2) 遠野市の人たちの暮らし	(6 時間) (本単元)
	(3) 盛岡市の人たちの暮らし	(6 時間)
3	岩手県ガイドマップを作ろう	(4 時間)

(2) 小単元の指導計画 (6時間)

小単元	時	学習内容	評 価 規 準			
			社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用 の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
遠野市の人たちの暮らし	1	遠野市の写真やポスター・地図等の資料をもとに、遠野市の様子について調べていくための学習計画を立てる。	遠野市の写真やポスター・地図等を見て、遠野市の地形や気候、産業や人々の暮らしについて興味関心を持つ。	遠野市の写真やポスター・地図等から、遠野市の地形や気候、産業や人々の暮らしについて予想することができる。		
	2	遠野市の土地の様子や気候の特色について調べる。			地図やグラフをもとに、遠野市の土地や気候の様子について調べることができる。	遠野市の土地の様子や気候の特色について理解することができる。
	3	遠野市でホップ作りがさかんになった理由について調べる。		ホップ作りがさかんになった理由について、遠野市の自然条件と人々の努力と関連づけながら考えることができる。		ホップが遠野市の気候に適していたことや、人々の努力があったことにより、ホップ作りがさかんになったことを理解することができる。
	4	ホップ作りにたずさわる人々の願いやなやみについて調べる。		ホップ作りをめぐる問題点について、資料から考えることができる。		農家の人の高齢化や後継者不足の問題などについて理解することができる。
	5	遠野市の自然や歴史、文化を生かしたまちづくりについて調べる。		資料をもとに、遠野の人たちがどのようなまちづくりを目指しているのかについて考えることができる。		遠野市の歴史や、民話を生かしたまちづくりの様子について理解することができる。
	6	本単元をふり返り、遠野市を紹介するポスターを作る。	これまでの学習を生かしながら、遠野市の特色を意欲的に表現しようとしている。		遠野市の特色を、わかりやすく工夫して表現することができる。	

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・遠野市でホップ作りがさかんになった理由について、遠野市の地形や気候条件、人々の努力と関連づけながら考えたり理解したりすることができる。

(2) 具体的評価規準

評価規準	おおむね満足	努力を要する児童への支援
<p>【思考・判断】 遠野市でホップ作りがさかんになった理由について、遠野市の自然条件や人々の努力と関連づけて考えたり、遠野市のホップ作りについて自分の考えを表現したりできる。</p>	<p>遠野市でホップ作りが盛んになった理由について、遠野市の自然条件や人々の努力と関連づけて考えたり、遠野市のホップ作りについて自分の考えを表現したりする。 (予想場面・学習の振り返り場面)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の胆沢区の学習を想起するように助言する。 ・前時学習した遠野市の地形や気候条件を手がかりに考えさせる。 ・板書や資料を一緒に振り返りながら、遠野市のホップ作りについての考えを引き出せるようにする。
<p>【知識・理解】 ホップが遠野市の気候に適していたことや、人々の努力があったことにより、ホップ作りがさかんになったことを理解することができる。</p>	<p>遠野市でホップ作りが盛んになった理由について、遠野市の自然条件や人々の努力の面から捉え、記述できる。 (学習の振り返り場面)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・板書を手がかりにさせる。 ・盛んになった理由が分かる資料について確認する。 ・机間指導により、資料から分かることを一緒に確認しながら考えさせる。

(3) 展開

	学習活動と内容	指導上の留意点(・)と評価(◇)	資料
課題把握 8分	<p>1 遠野市で多く栽培されている「ホップ」について知る。</p> <p>2 遠野産ホップ使用と記されたビール缶やホップの生産量のグラフ等の資料を基に、本時の学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>遠野市でホップ作りがさかんになったのはなぜだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を想起させ、遠野でホップ栽培が盛んであることを確認する。 ・ホップの実物や写真を提示し児童の興味関心を高める。 ・遠野産ホップ限定のビールが全国発売されていることや、ホップ生産量の全国比が増えてきたこと、遠野市が日本一のホップの産地となっていることなどから、課題意識を高めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホップの実物、写真 ・遠野産ホップ使用と表記されたビール缶 ・グラフ「遠野のホップ生産量の全国比」
	<p>3 遠野市でホップ作りがさかんになったわけについて予想する。</p> <p>[予想される内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地が合っているから 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を想起させながら、遠野市の地形や気候条件を手がかりに考えさせたい。 ・予想が難しい子供には、机間 	

<p>課題追究</p> <p>27分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気候が合ってるから ・他の作物が作れないから ・栽培に詳しい人がいたから ・お金になるから <p>4 予想を発表し合う。</p> <p>5 資料をもとに、遠野市でホップ作りがさかんになってきたわけについて調べる。</p> <p>(1) ホップ農協の方のお話から、遠野でホップが作られるようになったきっかけについて調べる。</p> <p>①稲作と冷害について</p> <p>②冷涼な気候とホップについて</p> <p>(2) ホップ農協の方のお話から、ホップ作りに関する人々の工夫や努力について調べる。</p>	<p>指導により個別に支援をしながら、どの子も予想を持てるようにしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予想の根拠も加えながら発表させる。 ・ビデオを見るための視点をしっかりと示し、視聴後に分かったことを発表させる。 ・遠野市が昔から米の冷害に苦しんできたこと、遠野市の気候がホップ栽培に適していること等をおさえる。 ・人々の工夫や努力にも目を向けさせるための発問をする。 ・単に気候だけでなく、ホップ栽培をさかんにするための人々の様々な工夫や努力があったことに気づかせたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ「ホップ農協の方へのインタビュー」 ・写真「大型機械による収穫の様子」
<p>まとめ</p> <p>10分</p>	<p>6 本時の学習を振り返り、遠野市のホップ作りについて分かったことや自分の考えをノートに書き、発表し合う。</p> <p>7 次時以降の学習の方向をつかむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・板書や資料をもとに、課題について振り返らせる。 ・書けないでいる子には、板書や資料を一緒に確認しながら考えを引き出せるようにする。 ・子どもたちの発表を基に、課題についてのまとめをする。 ◇遠野市でホップ作りがさかんになった理由について、遠野市の自然条件や人々の努力と関連づけて考えたり、遠野市のホップ作りについて自分の考えを表現したりできたか。(思考・判断) ◇ホップが遠野市の気候に適していたことや、人々の努力があったことにより、ホップ作りがさかんになったことを理解することができたか。(知識・理解) ・ホップ農家の願いやなやみを調べていくことを知らせ、次時への方向付けを図る。 	